

事務 専門 問題

平成22年 5 月施行 職員採用試験

指示があるまで開いてはいけません。

注 意

1. 問題集と解答用紙は別になっています。解答用紙に解答してください。
2. 問題は10題あります。そのうち 3 題を選択して解答してください。
3. 解答時間は 2 時間です。
4. 解答に当たっては、解答用紙の表紙に記載された注意をよく読んでください。
5. この問題集は持ち帰ることができますが、解答用紙は絶対に持ち帰らないでください。

試験問題を正当な著作権者の承諾なしに営利目的に利用することはできません。

次の10題のうちから3題を選択すること

1. 憲法 表現の自由の意義を述べた上で、表現の自由を規制する立法に対する合憲性の判定基準のうち3つをあげ、それぞれについて説明せよ。
2. 行政法 行政立法について、その意義を述べた上で、法規命令と行政規則とに分けて説明せよ。
3. 民法 民法第177条に規定する不動産物権変動の対抗要件及び第三者の範囲について説明せよ。
4. 経済学 新古典派経済成長モデルにおける定常状態について、マクロ生産関数 $Y = F(K, L)$ を用いて説明せよ。ただし、 Y は生産量、 K は資本ストック、 L は労働供給量をそれぞれ表すものとする。
5. 財政学 リカードの中立命題及びバローの中立命題について、それぞれ説明せよ。
6. 政治学 ホッブズが「リヴァイヤサン」で述べた政治思想について説明せよ。
7. 行政学 わが国の内閣制度について、明治憲法下の内閣制度との違いにも言及しながら説明せよ。
8. 社会学 パーソنزのAGIL図式について説明せよ。
9. 会計学 収益の認識基準及び費用の認識基準について、それぞれ説明せよ。
10. 経営学 SWOT分析について説明せよ。

論 文 問 題

平成22年 5 月施行 職員採用試験

指示があるまで開いてはいけません。

注 意

1. 問題集と解答用紙は別になっています。解答用紙に解答してください。
2. 問題は 2 題あります。そのうちから 1 題を選択して解答してください。
3. 解答時間は 1 時間50分です。
4. 論文の字数は、1,100字以上1,600字程度です。字数は、文字が記入されている行ごとに20字として数えます。なお、字数が1,100字に満たない場合は採点されないことがあります。
5. 解答に当たっては、解答用紙の表紙に記載された注意をよく読んでください。
6. 下書き等は、問題集の余白を利用してください。
7. この問題集は持ち帰ることができますが、解答用紙は絶対に持ち帰らないでください。

試験問題を正当な著作権者の承諾なしに営利目的に利用することはできません。

次の2題のうちから1題を選択すること

1. 東京都では、高齢者向けの行政サービスとして、介護サービスの充実、バリアフリー施設の拡充など、さまざまな取組を行っています。

「超高齢社会」を迎える東京において、高齢者がいきいきと暮らせるまちづくりのため、都はさらにどのような取組を行うべきか、あなたの考えを述べてください。

2. 近年、電車内での携帯電話の使用や、道路・公園でのペットの放し飼いなど、公共の場におけるマナーの低下が問題となっています。あなたが日ごろ考えている「他者への気遣い」と「マナーのあり方」について言及しながら、今後、公共の場におけるマナーを向上させ、他者への思いやりに富んだ社会を構築していくためにはどうしていくべきか、あなたの考えを述べてください。